

# 慶應長距離通信 2022年11月号

執筆者：小林真維（商2・都立三田）

日頃より私たち長距離ブロックの活動のご理解、ご協力ありがとうございます。  
慶應義塾体育會競走部長距離マネージャーの2年の小林です。  
朝夕はめっきり冷え込んできておりますが、いかがお過ごしでしょうか。  
冷える寒さに選手のアップの時間も長くなっております。皆様もお体にお気をつけてお過ごし下さい。  
さて今回は、11月号です。是非読んで頂けますと幸いです。

## 第2回 ALL KEIO 陸上祭

10月30日（日）、日吉陸上競技場にて第2回 ALL KEIO 陸上祭が行われました。  
この競技会はM2年生・4年生への花向けとしてお世話になった先輩方に楽しく競技やサポートを終われるようにと3年生の幹部中心に昨年から開催されています。また、一貫校とのつながりやOBOGの皆様、地域の皆様等「縦横斜めの繋がり」を深めるといった趣旨もあります。

競技会では赤組と青組に分かれ、対抗戦も行いました。青組の団長は我らの貝川裕亮（環境4・美濃加茂）が務め、見事優勝しました。大変な盛り上がりを見せた競技会となりました。  
詳細はマネブロにも更新してありますので興味のある方は是非ご覧ください。

URL：[https://keio-tf.org/2022/11/02/2ndallkeio\\_minnadaisuki/maneburo/](https://keio-tf.org/2022/11/02/2ndallkeio_minnadaisuki/maneburo/)



## Tabio さんご提供

11月15日（水）にタビオさんにソックスをご提供して頂きました。カラー展開は、慶應カラー（赤・青・黄）に関連づいたものになっており、今回は「赤色」となりました。

またパーカーも頂きました。（ギャラリー写真参照）  
着心地も良く、暖かくこの冬大活躍の予感です！  
頂いた際選手一同終始嬉しそうでした。  
ソックスもパーカーも愛用しています。



# 選手インタビュー

この企画は今回の号が初めての試みとなります。

長距離ブロックに所属している選手のことをより深く、広く沢山の皆さんに知って欲しいという思いがあります。今後インタビューに限らず様々な形で選手のことを知って頂けたらと思います。

今回は、田口翔太（政2・慶應志木）、上原佑介（法1・成蹊）、安田陸人（商1・開成）の3名になります。田口は競技初心者、上原と安田は浪人からの競技復帰というバックグラウンドがあります。入部するのにも抵抗が強かった？そんな彼らに胸の内を聞いていこうと思います。是非お楽しみ下さい！



（左から安田・田口・上原）

慶應じゃなきゃいけない理由があった？

**上原**：現役の時にも何個か受かっていたところはあったんですけど、やっぱり高校の先輩である杉浦さんの存在は大きかった。杉浦さんを追いかけて、再挑戦しようと思ったことが大きかったです。

**安田**：僕は高校の友達の「箱根出たらあついで〜」という口車に乗せられて体験に来たんですけどさっき言ったみたいに躊躇う要素がありました。そんな時に高校の顧問の先生に会いに行って、「お前の母ちゃんがもう一回走ってるところ見たいって言ってたよ」と言われたんです。自分の母親が想像以上に応援してくれていることを知ってもう一回頑張ってみようかなって思いました。

未経験者、浪人等入部するのに壁が大きかったと思う。

躊躇い等はあった？

**田口**：正直、入った時は箱根駅伝の大きさが分からなかった。最初はきつくて入部して三か月、いや三週間でやめようと思った。

それでも続けようと思えた原動力や存在はいたりする？

**田口**：それでも杉浦、内藤さん（当時4年生の先輩方）のような速い選手と初心者の自分が走れる、差別のない環境が好きだった。

それとあと一週間、あと一週間で重ねていくうちに慣れて行ったかな。

**上原**：僕も躊躇いはあったけど、慶應は実力が上から下まで様々で。自分は挑戦してみようと思いました。

**安田**：コロナで最後のインハイが出られなくなって。陸上のない生活をしてみてそれも楽しかった。體育會競走部に入ったら他のやりたいことも制限されるし、寮に入らないといけないし更に入部するのに躊躇いがありました。

それでも入部しようと思ったのはなぜ？

**上原**：怪我、コロナで試合に出られなくて未練があったからどんな形であれ陸上は続けようと思ってました。



**田口**：僕はテレビの存在がでかかった。

サッカーは予選から放送されないけど、箱根駅伝は予選から放送されるし規模の大きさに驚いた。

今は、近くで言ったら家族が応援してくれているから良い姿を見せれるように頑張ろうって思える。

人それぞれ思いがあるね。競技していて辛いな、苦しいなって思うこと沢山あると思う。

大学の競技人生の中で辛かったきついなって思ったことは？

**田口**：入部当初は朝練の10kmですらきつかったし、サッカーだと走ること＝ペナルティのイメージがあって最初のうちは大変だった。その時に1つ上の怜示さんと葛西さんが一緒にやってくれて励みになった。

**上原**：入部した当初は浪人したこともあって今より体重があったのでペース問わず走る行為が大変でした。かつ少し走ったら怪我しての繰り返しだったので4年間大丈夫かなという不安がありましたね。

**安田**：僕も入部当初ですね。知り合いも、先輩も居たわけじゃないし、上原のことは知ってましたけど。入部したのも遅くて疎外感が強くて。けど、川上や島田が話しかけてくれて、徐々に打ち解けて。入寮したことでみんなと距離が近くなって自分が出せるようになって、それが割と調子を上げるきっかけにも繋がりました。

*自分の素が出せるって案外大きいことだね。*

**逆に大学競技人生の中で嬉しかったことは？**

**田口**：1つは今年の春に5000のPBをやっと出せたことかな。それと一番嬉しかったことは、箱根駅伝の予選会を走れたことかな。一言で表すと“お祭り騒ぎ”みたいだった。



**上原**：僕はまず箱根予選会に関連することに携わることが嬉しい。勿論これで満足しちゃダメなのは重々承知です。ただどん底からここまで行けたこと嬉しいです。もう一つは半年前と比較するとここまで戻せたことは大きいです。

**安田**：一つ目は予選会を1年生で走れたこと。予選会を楽しめたことはでかかったです。

二つ目は、Aチームで田島さん、安倍さん等と一緒にチームを引っ張っていったことですね。

*夏合宿からの安田の追い上げの勢いは凄かったよね。チームに凄くいい影響を与えてた。*

**安田**：一次合宿の時に、「誰か覚醒してくれないかな」という話題で自分の名前が出ないのが悔しくて。二次三次合宿は逆にそれが「見てろよ」って原動力になりました。

*反骨精神だね。這いあがって行くこと人がいるとチームの希望になるよね。*

**最後に今後の目標・意気込みをズバリ教えてください。**

**安田**：「こいつやるな」って思わせたいです。僕も上原もみんなよりブランクがあって、最初から高い位置にいたわけではないです。這い上がって行くという過程を見せることによってCチーム等の人にももっとやれるんだぞって思わせて強い慶應にしていきたい。ゆくゆくは自分がチームを引っ張って行きたいです。

**上原**：予選会を走るためにまずはトラックベースに結果を残していきたいです。

それと僕も安田の話のようにどこかで覚醒したいと思って自分にはそれが出来ると思ってます。練習もやっとなしで二か月練習できるようになっていて、それを続けることが出来るならチームの上位にも食いついていけると思っているのでもうそこまで状態をあげていけたらと思います。



**田口**：僕は予選会でチームに貢献できる走りをしたいと思っていてチーム3~5番の上位に入って、頼られる存在になりたい。あとは三人共通で、東京駅伝出たのでまた一緒に走ることが出来たら面白いなって。

*それぞれ違う区、市の代表として走って今同じチームで走っているのは何だか感慨深いね。*

—以上でインタビューになります。各々魅力たっぷりの選手ですのでこれを読んだ今3人のことを少しでも多く知って頂ければ幸いです。



(左から安田、田口、上原)

# 記録会結果報告

## 第300回日本体育大学長距離競技会

11月13日(日) 男子5000m

安倍立矩(理2・厚木)	14' 07" 75 PB・関力レA標準突破	田島公太郎(環2・九州学院)	14' 30" 07
黒澤瑛紀(総3・新島学園)	14' 40" 22	安田陸人(商1・開成)	14' 43" 52
鈴木太陽(環1・宇都宮)	14' 55" 42	大木啓矢(政3・鎌倉学園)	15' 04" 62
橋谷祐音(理2・新潟)	15' 06" 68	島田亘(法1・慶應志木)	15' 10" 80
東叶夢(環1・出水中央)	15' 11" 08	葛西直樹(理3・慶應義塾)	15' 21" 95
渡辺諒(法1・慶應義塾)	15' 25" 98	田口翔太(政2・慶應志木)	15' 32" 53
大貫達雅(総2・桐光学園)	15' 51" 85	上原佑介(法1・成蹊)	16' 10" 18
梅澤周平(経1・慶應志木)	16' 21" 90		

## 第301回日本体育大学長距離競技会

11月26日(土) 男子5000m

安田陸人(商1・開成)	14' 20" 09 PB・塾歴代10位	橋谷祐音(理2・新潟)	14' 46" 62 PB
大木啓矢(政3・鎌倉学園)	15' 06" 10	葛西直樹(理3・慶應義塾)	15' 09" 30 PB
大貫達雅(総2・桐光学園)	15' 27" 24	梅澤周平(経1・慶應志木)	15' 37" 48 PB
上原佑介(法1・成蹊)	15' 55" 42		

11月27日(日) 男子10000m

安倍立矩(理2・厚木)	29' 23" 80 PB・関力レB標準突破・塾歴代6位	田島公太郎(環2・九州学院)	29' 46" 52
黒澤瑛紀(総3・新島学園)	30' 39" 62	鈴木太陽(環1・宇都宮)	30' 51" 54 PB
島田亘(法1・慶應志木)	31' 15" 69 PB	渡辺諒(法1・慶應義塾)	31' 26" 51 初
鳥塚健太(理2・市立金沢)	31' 29" 00	東叶夢(環1・出水中央)	31' 59" 03
田口翔太(政2・慶應志木)	32' 12" 00		

## 11月ギャラリー



## 今後の予定

- ・ 12月17日(土) 第2回国士舘大学長距離競技会
- ・ 12月24日(土) 第71回法政大学競技会
- ・ 12月31日(土) 第9回早稲田大学競技会(漢祭り)